

技術提案書作成及び記載上の留意事項

1. 作成に係る留意事項

委託業務内容は、別紙1「愛知・名古屋2026大会大会ネットワーク基本設計業務委託仕様書」のとおりであるが、提案にあたっては、下記の資料等を参照すること。また、技術提案書は紙及び電子媒体で作成すること。

(1) アジア競技大会について

- 第20回アジア競技大会2026のための開催都市契約書(2018年8月)
- 第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)開催基本計画 Ver.2(2024年3月)
- 第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋) GAMES INFORMATION Vol.2(2021年7月)

※ これらの資料は、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 Web ページ (<https://www.aichi-nagoya2026.org/>) に掲載されている。

(2) アジアパラ競技大会について

- 愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会開催都市契約(2023年10月)
 - 愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会開催基本計画(2024年3月)
- ※ これらの資料は、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 Web ページ (<https://www.asianparagames-2026.org/>) に掲載されている。

2. 記載方法

- (1) 用紙は、原則、A4版(縦)とし、横書きで作成すること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えない。
- (2) 片面印刷とし、45頁以内とすること。
- (3) 文字サイズは11ポイント以上とする。図表等の注釈等は8ポイント程度以上とし、判読できるものとする。
- (4) 技術提案は1社1案とし、別紙5「評価項目及び評価基準表」を踏まえ、提案趣旨や強調したい点を明確に示し、わかりやすくまとめること。
- (5) 技術提案書の副本には、社名は記載しないこと。
- (6) 原則として、技術提案書の全てのページの同じ箇所に、通しでページ数を振るとともに、そのページ数を反映した目次を表紙の直後に添付すること。ただし、図を添付したページを挿入する場合は、「図 x-x」のような表記として、通しのページ数を振らないことも可とする。また、正本には入札者の社名やロゴマーク等を記載するが、副本は委員会意思決定に対する恣意性の指摘排除のため社名やロゴマーク等を記載しないこと。

3. 記載する上での留意事項

記載にあたっては、別紙1「愛知・名古屋2026大会大会ネットワーク基本設計業務委託仕様書」を踏まえ、別紙5「評価項目及び評価基準表」の「評価項目」に照らし合わせ記載すること。なお、技術提案書において、以下の内容を記載すること。

(1) 業務計画・体制

- ・ 本業務を実施するにあたって、基本設計業務が適切に実施できるスケジュールの概要を提案すること。また、大会ネットワーク構築（詳細設計、構築、運用）までのスケジュールの概要についても提案すること。
- ・ 業務を組織委員会とともに確実かつ責任をもって遂行・達成するための体制（実施担当数、責任者の役割・配置、専門人材等）を記載すること。なお、3（2）の実績のある事業者の担当者を業務遂行体制の責任ある立場に配置した場合は加点の対象とする。

また、業務の主要な部分を除き一部について再委託を想定している場合は、再委託先、再委託業務内容、概算再委託額を技術提案書とは別に任意様式にて記載し、提出すること。

(2) 同種業務の実績等

- ・ 過去 10 年間（2014 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）に、大規模国際競技大会（国際オリンピック委員会、国際パラリンピック委員会、アジア・オリンピック評議会、アジア・パラリンピック委員会等）又は、各競技の国際競技団体（国際競技連盟）が主催する大会において、ネットワークコンサルティング、基本計画策定、要件定義、設計、構築業務等の業務を元請（共同企業体・共同事業体の構成員である者を含む。）として受託し、履行した実績について、5 件まで契約単位ごとに記載すること。なお、記載した実績については、証明するものを提出すること。
- ・ 業務を行う専門人材がネットワーク分野や情報セキュリティ分野において、優れた技術力を有していることを証明できる高度な資格についてすべて記載すること。なお、記載した資格については、証明するものを提出すること。

(3) 論理設計

- ・ 広域ネットワークと構内ネットワークの論理設計について、仕様書で示した各設計項目に対して、短期間での構築、費用削減に繋がる柔軟性及び拡張性が求められる大会ネットワークの特性を踏まえ、実現可能な設計をどのように行うのか、その考え方や方針について記載すること。

(4) セキュリティ設計

- ・ セキュリティ設計について、仕様書で示した各設計項目に対して、過去の大規模国際スポーツ大会に対するサイバー攻撃及び最新のサイバー攻撃を踏まえ、限られた予算の中で大きな効果を得るための実現可能な設計をどのように行うのか、その考え方や方針について記載すること。

(5) 無線 LAN 設計

- ・ 無線 LAN 設計について、仕様書で示した各設計項目に対して、報道関係者への対応や多数の無線アクセスポイントの管理を考慮する必要があるなどの大規模国際スポーツ大会の特性を踏まえ、どのように実現可能な設計を行うのか、その考え方や方針を記載すること。

(6) 既存宿泊施設からの通信に関する設計

- ・ 既存宿泊施設からの通信に関する設計について、仕様書で想定する環境及び利用方法を踏まえ、既存宿泊施設からの通信に関する設計に対する実現可能な考え方や方針を記載すること。

(7) 監視設計

- ・ 監視設計について、仕様書で示した内容を踏まえたうえで、監視運用及び監視対象機器障害発生時対応までを意識した実現可能な考え方や方針を記載すること。

(8) 物理設計

- ・ 物理設計について、仕様書で示した各設計項目に対して、MMC及び各モデル競技会場の要件に応じた実現可能な考え方や方針を記載すること。機器機能設計については、各機器に必要な機能をどのように過不足なく示す方針であるのかを記載すること。機器配置設計については、機器及びケーブル等の技術的な制約に基づいてどのように配置する方針であるのかを記載すること。

4. 提案書概要版に係る留意事項

(1) 提案書概要版は以下に示すものを除き、技術提案書留意事項に準ずる。

(2) 提案書概要版はプレゼンテーションで利用することを前提に作成すること。また、提案書概要版と、提案書や添付資料等の中で表現に乖離がないよう十分注意すること。

なお、提案書や添付資料の内容を参照することが必要になる箇所は、参照先を具体的に明記すること。

(3) 部数は、技術提案書と同じ部数とする。ただし、表題は「愛知・名古屋 2026 大会大会ネットワーク基本設計業務委託入札技術提案書（概要版）」とすること。また、ページ数は 20 頁以内とし、作成方法は、2 と同様とするとともに 2 穴を開け、技術提案書とあわせて提出すること。